

【空き家関連補助金制度まとめ（他市町事例より）】

資料4

補助項目	目的	補助額（参考）	主な条件等（参考）
改修	定住希望者の初期費用を軽減することで、定住促進を図る	上限90～230万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家バンクに登録 ・ 市内業者が施工 ・ 対象となる空き家に10年間居住する ・ 移住する地域が求める人材(子育て世代等)
解体	空き家所有者の費用負担を軽減することで、跡地活用等の促進を図る	上限20～60万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧耐震基準(昭和56年5月31日以前に建築) ・ 特定空家等、不良住宅、要観察空家 ・ 市内業者が施工
家財道具の撤去	空き家所有者の費用負担を軽減することで、流通及び利活用の促進を図る	上限10万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧耐震基準(昭和56年5月31日以前に建築) ・ 空き家バンクに登録 ・ 売買又は賃貸に係る契約を締結 ・ 市内業者が実施

<その他の補助項目>

- ・ 耐震改修＋リフォーム
- ・ 解体＋新築
- ・ 建物以外の撤去等（門・塀の撤去、樹木の伐採）
- ・ 売却時の仲介手数料